



発行
(一社) 沖縄県PTA連合会
〒900-0002
那覇市曙2-26-27
TEL (098) 867-3582
FAX (098) 867-0309
責任者 石川 謙



平成30年度 努力目標

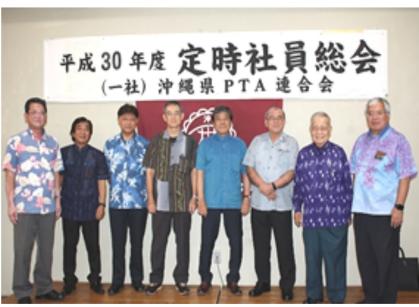
1. たくましく生きる力と思いやりの心を身につけた子どもを育むPTA活動に努める。
2. 家庭の教育力を高めるため、広報・研修を通して家庭教育活動の推進に努める。
3. 地域の教育力を高め、子どもたちにとって健全で安心できる地域環境づくりに努める。
4. 単位PTA、市町村PTA連合会、地区PTA連合会と連携し、会員の資質の向上と主体的に実践するPTA活動に努める。
5. 日本PTA全国協議会及び九州ブロックPTA協議会と連携し、広範囲の教育活動の展開に努める。
6. 第60回沖縄県PTA研究大会中頭大会の開催及び運営に努める。
7. 創立70周年事業の開催及び運営に努める。
8. 学校、行政及び関係機関や団体との連携を密にし、教育の諸課題解決に努める。
9. インターネットをめぐるトラブルに合わせないため情報モラル教育の推進に努める。

県PTA会館にて、平成30年度定時社員総会が開催されました。国頭・中頭・那覇・島尻・宮古・八重山の各地区から代議員等が出席し、昨年度の事業報告や決算の承認、新年度の事業計画や予算等についての審議が行われました。



総会終了後には、懇親会が行われ、参加した各地区的PTA会員同士で情報交換など交流ができる有意義な時間となりました。

(広報委員長 外間隆史)



歴代の沖縄県PTA連合会会長の皆さん



左から 濱元事務局長、城間副会長、下地副会長
石川会長、中沼副会長、平井副会長



感謝状を受取る末吉前県PTA広報委員長

平成30年度 定時社員総会 新年度がスタート

また、多年に渡り県PTA活動に尽力された方たちへ感謝状が贈呈されました。受賞者の皆様、おめでとうございます。

中学校の部
「いちまん」【2年連続】
糸満中学校PTA(糸満市)
与那原小学校PTA(与那原町)

小学校の部
「綱」
与那原小学校PTA(与那原町)

最優秀賞

第29回 沖縄県PTA
広報紙コンクール
第29回 県小中学校PTA広報紙コンクール(主催・県PTA連合会)の最終審査が5月22日、那覇市曙の県PTA会館で開かれた。沖縄タイムス社から喜瀬典彦氏、琉球新報社から比嘉良行氏、沖縄県教育厅生涯学習振興課から喜瀬典彦氏、県PTA連合会から会長の石川謙氏、広報委員長の外間隆史氏の5人を審査員として審査を行った。小学校57校、中学校38校の応募があり、企画性や地域との連携、内容やレイアウト、読みやすさなどを総合的に審査した。

第29回 沖縄県PTA
広報紙コンクール

**伝えたい！届け！
我が校の広報紙！**

【中学校の部】



最優秀賞 糸満中PTA「いちまん」



優秀賞 ⑤桑江中PTA「みいはま」、⑥金城中PTA「東雲」



賞	受賞校	広報紙名	講評
最優秀賞	糸満中PTA	いちまん	<ul style="list-style-type: none"> 写真等が白黒でシンプルなレイアウトであるが、取り扱うテーマがしっかりしているため、読み応えのある内容になっている。 スマホ依存症チェックリストも時宜を得た内容で、特にキャリア教育の取り組みに関する記事はPTAの本気度が伝わってくる。
優秀賞	桑江中学校PTA	みいはま	<ul style="list-style-type: none"> 防災に関する特集も、全国の研究大会報告と防災意識アンケート、防災訓練をリンクさせるとともに、自治会の声も掲載している。 各号のページは少ないがレイアウトがうまい。
優秀賞	金城中学校PTA	東雲 (しののめ)	<ul style="list-style-type: none"> おしゃれなフリーペーパー風のレイアウトになっており、読みやすい。レイアウトの利点を活かした「写真で振り返る」や卒業生のコメント欄は良かった。 体裁がユニークで、美術部作品紹介も好企画。
優良賞	長嶺中学校PTA	若き鷹	<ul style="list-style-type: none"> 記事をブロック分けして配置されており、見出しあり、読み手に親切である。
優良賞	座間味幼小中学校PTA	ぽんみかさあ	<ul style="list-style-type: none"> 「海学校」に関する記事などは離島校としての特色が出ていて、卒業・卒園生全員の紹介も良い。
優良賞	山田幼小中学校PTA	ていんがーら	<ul style="list-style-type: none"> 地域の子を「地域で守り育てる」雰囲気が紙面全体に出ており、地域に関する記事(コラム)も豊富。
奨励賞	沖縄東中学校PTA	おきなわ東	<ul style="list-style-type: none"> 多くの写真を用いるとともに、コメントづけをする事で、各取り組みの様子が伝わってくる。
奨励賞	伊波中学校PTA	ぐしく	<ul style="list-style-type: none"> 限られた紙面に工夫して各取り組みの様子を盛り込んでいる。情報が満載である。
奨励賞	狩俣中学校PTA	潮の音	<ul style="list-style-type: none"> 手書きが新鮮、特にメッセージ系の記事では手書きの強みを發揮。母親部の愛を感じる。

来年1月20日に開催される、第60回沖縄県PTA研究大会（中頭大会）で表彰式が行われ、入賞作品は同大会の第5分科会（広報活動）会場と全体会会場で展示されます。

上位の入賞作品小学校6点・中学校4点を日本PTA広報紙コンクールへ出品します



最優秀賞 与那原小PTA「綱」

【小学校の部】



優秀賞 ①とよみ幼稚PTA、②津嘉山小PTA



優秀賞 真嘉比小PTA



賞	受賞校	広報紙名	講評
最優秀賞	与那原小学校PTA	綱	<ul style="list-style-type: none"> 地域との関わりを前面に出した紙面が印象的。また、特集も充実しており、紙面作りの情熱が伝わってくる。 各種行事の報告も児童のコメントを掲載しており、生き生きとした児童の様子をうまく伝えている。 「3代にわたる与那原っ子」は好企画。
優秀賞	真嘉比小学校PTA	まかんちゅ	<ul style="list-style-type: none"> 地域記事や特集(防災など)が多く掲載されており、読み物としても楽しい広報紙となっている。 記事内容にボリュームがあるが、ゆとりのあるレイアウトにより見やすくなっている。 多くの取材を重ねて紙面作りしているのが伺える。
優秀賞	とよみ幼稚学校PTA	とよみ	<ul style="list-style-type: none"> 全号を通じてデザインの工夫がなされ、大判の作りを活かしており、とても「見て」「読んで」楽しめる広報紙になっている。 特集の「とよみヒストリー」は必見。初代の校長先生を訪ねて取材し、開校当時の様子が伝わってくる。
優秀賞	津嘉山小学校PTA	愛(ラブ)&Eye つかざん	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全に関する記事やラジオ体操の案内など地域に関わる内容を盛り込んでいる。 「我が家のはじこま」や「この先生は誰でしょう?」は読みたくなる紙面作りの工夫として面白い。 活発なPTA活動の様子が伝わってくる。
優良賞	宮里小学校PTA	みやざと	<ul style="list-style-type: none"> 「ゆんたく広場」が秀逸。テーマも専門部に関する事が取り上げられ、活動改善への本気度が伺える。
優良賞	天久小学校PTCA	あめくくる	<ul style="list-style-type: none"> デジタル機器アンケートは、学年毎の統計もあり、今後の生活の改善にも繋がる良い特集である。
優良賞	山内小学校PTA	やまうち	<ul style="list-style-type: none"> 通常発行の新聞と速報で相互に補う形式がとられており、熱意を感じられ、工夫も見られる。
優良賞	高原小学校PTA	たかはら	<ul style="list-style-type: none"> あまり大きくはないが多くの写真を掲載し、各活動の様子が伝わるよう工夫されている。
優良賞	港川小学校PTA	みなとがわ	<ul style="list-style-type: none"> 記事内容については、学校行事・PTA行事バランス良い構成になっている。「6年生の夢」は好企画。
奨励賞	座安小学校PTA	がじゅまる	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事やPTA活動など、バランス良く掲載されている。写真などのレイアウトも見やすい。
奨励賞	城南小学校PTA	東苑	<ul style="list-style-type: none"> 発行数は少なかったが、年度1号を紹介号、2号を報告号に分け、工夫して編集している。

我が家子育て

我が家は、大阪出身の妻、大阪生まれの娘2人、という4人家族で、おしゃべりと笑いの絶えない賑やかな（やかましい？）家庭です。

さすがに長女はくつつい
てくることはありません
が、次女はまだまだ甘え
てきてくれます。



木もれ陽 城南小の自慢を決めよう

動を通して、共感する心、自然を愛する心、感動する心が育ちました。「俳句イン城南」と称し、俳句大会を毎年実施しています。子ども達はチームで俳句を詠み、それぞれの句に對して討論します。次に城田さんは「同じ風景を見ても、十人いれば十通りの表現の仕方が異なるのですね」と俳句づくりへの意欲を見せてくれました。

思い込め十七音に綴るメッセージと題して、

木もれ陽 城南小の自慢を決めよう

娘2人ということで、先輩方からは「女の子は大変だぞ」「まあ扱いにくい」など言われていた事や、おそらくいつかは他人様の所へ嫁いでいくのであろうと思い、とにかくつづいてきてくれるうちはとにかくベタベタしよう、できるだけ一緒にいる時間を作ろう、と考えて彼女たちと接してきました。

当たり前ですが、私たちは生まれた時から大人だった訳でもなく、親である訳でもありません。子どもの存在によって親として成長させてもらっている事に感謝し、私の経験が少しでも彼女たちの人生に役立てば良いな、と思っています。

平成30年度 沖縄県PTA連合会役員					
1	会長	那霸	石川	謙	
2	副会長	中頭	城間	一	
3	"	島尻	中沼	豊	
4	"	那霸	下地	イツ子	
5	"	"	平井	りい子	
6	常務理事 (事務局長)		濱元	朝純	
7	理事	国頭	稻嶺	一馬	
8	"	"	島袋	誠	
9	"	中頭	濱比嘉	健	
10	"	"	森田	正人	
11	"	"	新垣	早苗	
12	"	"	桃原	隆幸	

13	"	"	藤波潔	那霸市立城南小学校長
14	"	"	安慶名新	心に議論をし、作品の
15	"	那覇伊禮	靖	込めた思いを胸に、熱
16	"	"	荻堂盛嗣	
17	"	"	飛田恭宏	
18	"	"	手登根宏	
19	"	"	大里朝之	
20	"	"	吉原昌司	
21	"	島尻	島崎朋広	
22	"	"	城間勝	
23	"	"	知念由紀	
24	"	"	又吉秀美	
25	"	宮古	源河雅人	
26	"	八重山	伊良部和摩	
27	監事	国頭	末吉司	
28	"	島尻	前里輝明	

することができること。二つは、句を詠んで共感し友達が増えたこと。三つは、伝統文化を受け継いでいること。と、3人は、俳句の取組について自慢気に語つてくれました。その語り口から木もれ陽のような温かさが伝わります。進しています。この活動で、本校では俳句創作を推進しました。由緒ある場所で、「自分の未来は自分の手で切り拓く」ことができる子、言葉を大切にしながら表現できる子を保護者や地域の皆様と一緒に育んできました。そのため、本校では俳句創作を推進しています。この活動で、

城田藍子さん
★新雪をつけては
ふとる雪うさぎ
★三日月や熊の
つめにもみえるなり
上里昊斗さん
松田幸和さん
子ども達は十七音に
込めた思いを胸に、熱
心に議論をし、作品の

A portrait of Katsuhiko Anri, the principal of Nakatsu City Minamata Elementary School. He is a middle-aged man with dark hair, wearing a black and white striped polo shirt. He is holding a children's book titled "東路" (Tōro) in front of him. The background features a blue wall with a large sign that reads "ようこそ那覇市立城南小学校へ" (Welcome to Nakatsu City Minamata Elementary School). To his left, there is a vertical sign that reads "那覇市立城南小学校" (Nakatsu City Minamata Elementary School) and "校長 安里 恒男" (Principal: Katsuhiko Anri).

平成30年度 沖縄県PTA連合会役員

1	会長	那覇	石川	謙
2	副会長	中頭	城間	一
3	"	島尻	中沼	豊
4	"	那覇	下地	イツ子
5	"	"	平井	りい子
6	常務理事 (事務局長)		濱元	朝純
7	理事	国頭	稻嶺	一馬
8	"	"	島袋	誠
9	"	中頭	濱比嘉	健
10	"	"	森田	正人
11	"	"	新垣	早苗
12	"	"	桃原	隆幸
13	"	"	藤波	潔
14	"	"	安慶名	新
15	"	那覇	伊禮	靖
16	"	"	荻堂	盛嗣
17	"	"	飛田	恭宏
18	"	"	手登根	宏
19	"	"	大里	朝之
20	"	"	吉原	昌司
21	"	島尻	島崎	朋広
22	"	"	城間	勝
23	"	"	知念	由紀
24	"	"	又吉	秀美
25	"	宮古	源河	雅人
26	"	八重山	伊良部	和摩
27	監事	国頭	末吉	司
28	"	島尻	前里	輝明

さすがに長女はくつつい
てくることはありません
が、次女はまだまだ甘え
てきてくれます。
子育てというよりも、
彼女たちに対しては、親
として成人まで見守るべ
き責任の対象であると同
時に、個々の人格を持ち
それを尊重すべき個人で
ある、という事を忘れな
いようになります。
褒める場面では大げさなくらい
褒めまくり、叱
らないといけない場面ではきっち
り叱る、夫婦で
同時に叱らない
などに気を付け
て接しています。

区PTA連合会
会長 伊禮 靖

私たち与那原小学
校 P T A では地域行
事として、与原区・
浜田区・大見武区の
3支部合同で6年生
を送る会を企画し、
「運玉森への登頂」と
題して3月18日(日)
に山登りを行いました。
与那原町は海と
山に囲まれた自然豊
かな環境にあり、運
玉森と雨乞森の二つ
の山が中城湾を見下
ろしています。その
運玉森の登頂を目指

第27回

我が校区の文化・歴史遺産紹介

す児童は28名、保護者は23名、総勢で51名。当日は天気にも恵まれ、太陽の光が降りそそぐ中13時に与那原小学校へ出発して運玉森の農道入口に近い大見武集落センターで休憩と登山準備を行います。頂上に立てる人数は20名程度のため、3区内に分かれて時間差をつけ13時45分から出発を開始。山頂入囗へと続く農道は急

勾配の坂道。すいすい歩く児童とは逆に保護者は息を切らせ「こんな山道が与那原にあつたの?」と、初めて通る山道に感心しながらも歩数を増やし、15分で山頂入口に到着しました。そこから頂上への山道は未舗装の悪路。乾いた土に足をとられながらも、ロープをつたい山頂へ到着



く人、みんなそれぞ
れ眼下に広がる景色
を楽しんでいました。
その運玉森の頂上か
らは、東に知念半島・
勝連半島・津堅島が
見渡せ、西には読谷、
那覇が見え、なんと
慶良間諸島まで見渡
すことができました。
「自分の家が見える人?」
と児童に聞くと、「多
分、あそこだはず」と
与那原方向を指す子
もいれば、「どこか分
からない」と素直に答

童に説明すると、「本当にそうなの？泳げたの？」と不思議そうに聞き返して、いました。記念撮影を終え、約15分と短い滞在時間を楽しんだ一同は、山頂を背に運玉森を後にしました。この登山を通して感じた事は、自分たちが住んでいる町には知らない事がまだまだたくさんある。もつともつと地域のことを知り、この町

(与那原小PTA)

第27回 我が校区の文化・歴史遺産紹介 運玉森への登頂

第25回 地域と学校の架け橋に 裏方一番

私の住む貞嘉比地域には、真嘉比旗頭青年会がありま
す。平成14年発足、現在

13年間といふ長い経験を引き継いだのは、新会長の下地洋平さん。比嘉前会長を長く傍で支えていた一人です。退任を決めた時から下地さんと決めていたそ
うで、真嘉比への想いを下

10代～50代まで約40人で活動をしています。今年度、13年間会長を務めた比嘉憲敏さんが退任しました。

く人、みんな
れ眼下に広が
勾配の坂道。すいす
い歩く児童とは逆に、その運玉森の
保護者は息を切らせ、らは、東に知
「こんな山道が与那原
にあつたの？」と、初
めて通る山道に感心
しながらも歩数を増
やし、15分で山頂入
口に到着しました。
そこから頂上への山
道は未舗装の悪路。
乾いた土に足をとら
れながらも、ロー^プ
をつたい山頂へ到着。

「自分のが見
と児童に聞く
すことができ
那覇が見え、
勝連半島・津
見渡せ、西に
慶良間諸島ま
すことができ
与那原方向を
もいれば、「じ
からない」と妻

道ジユニー・餅つきなど、地域や子ども達の為の活動を積極的に行っています。小学校の放課後子どもクラブでは、旗頭を子ども達に指導しています。

新会長の下地洋平さんは、これからも地域・学校の架け橋になれるよう、地域が一つになり真嘉比地域が活

一360度見渡せる絶景に一同感激の声をあげ、スマホやデジカメで写真を撮る人、ただ

てび感動してうよび



放課後こどもクラブの様子

広報委員
知念 一美



広報委員

知念一美



運玉森の頂上からの絶景

理事会報告

第4回 理事会

日時：平成30年7月20日(金)
場所：県PTA会館 3F会議室にて開催
【定数：26人中 出席（19人） 委任（7人）】

1. 協議事項

- (1) 第69回童話・お話・意見発表大会
国頭大会について
- (2) 第60回県PTA研究大会中頭大会
について
- (3) 食育シンポジウムについて
- (4) スマホおきなわルールづくりについて
- (5) その他

2. 報告事項

- (1) 常置委員会より
- (2) 九P被表彰者審査結果
- (3) 三行詩コンクール選考結果
- (4) 青少年健全育成共同アピール
- (5) 第2・3回理事会議事録
- (6) その他

編集後記

県PTA主催の広報紙コンクールの最終審査会に初めて参加しました。入賞作品と次点作品の差がなく、審査員5名の頭を大いに悩ました。今回受賞された学校の皆さんおめでとうございます。来年1月に開催される県PTA研究大会中頭大会の全体会会場で展示いたしますので、受賞校の広報紙を手にとって見て欲しいと思います。どれも力作ですよ♪

さて、今年度第1号の県PTA広報紙を無事に発行でき、新年度のスタートを実感して身の引き締まる思いです。今回、原稿作成等にご協力いただきました皆さん有難うございます。新メンバーか加わった広報委員会を今後とも宜しくお願いします。 広報委員長 外間隆史

広報委員：外間隆史(島尻) 新垣早苗(中頭)
奥間由紀江(中頭) 知念一美(那覇)
通信委員：仲間里枝(国頭) 砂川葉子(宮古)
鬱川美穂(八重山)

「三行詩コンクール」県代表作品決定！

沖縄PTA連合会では、7月10日に県PTA会館において「平成30年度楽しい子育て全国キャンペーン～家庭で話そう！我が家の大丸・家族のきずな・命の大切さ～三行詩コンクール」へ応募する作品の選考委員会を開催しました。

応募総数小学生の部79点、中学生の部96点、一般の部18点の中から、小学生の部5点、中学生の部5点、一般の部5点を選出し、沖縄PTA連合会代表として日本へ応募しました。選ばれた皆さんおめでとうございます。

- 宜野湾市立嘉数小学校6年 喜友名 司時 【小学校の部】
母が弟をだっこしていた。私もまけずにとびこんだ。
- 宜野湾市立嘉数小学校6年 屋良 妃香
おかあさんスマホ見ないで私見て おとうさん
テレビ見ないで私見て「アハハ」と笑って話そうよ
- 宜野湾市立嘉数小学校6年 金城 椎菜
ガミガミガミガミうるさいな その言葉が
ふわふわ言葉になるといいな お母さん
- 嘉手納町立嘉手納小学校3年 比嘉 優太
おかげりと かぞくの言葉 つなぐ声
- 那覇市立金城小学校3年 真嶋 結人
妹はいつもなまいきで、けんかばっかり。だけど夜ねるときは「ぎゅっ」としたくなる。だいっきらいだけどだいすき。

【中学校の部】

- 糸満市立西崎中学校3年 金城 喜美
泥だらけのユニフォームと空っぽのお弁当箱
それが父への恩返し
- 沖縄市立美里中学校3年 大城 日奈野
お父さんの「大丈夫」その一言でできる気がする 何事も
- 沖縄県立球陽中学校1年 福地 友朔
我が母よ 大黒柱に 文句を言うな
- 那覇市立寄宮中学校2年 長田 梨沙
今日もうるさい夜のじゅもん 今日のねむりも
すばらしいよ お母さん つかれてるんだね お疲れさま
- 那覇市立寄宮中学校1年 親里 優吾
親子の時間は減っていくけど感謝はどんどん
増えていく 毎日 毎日ありがとう

【一般の部】

- 沖縄市 安富祖 聖子
「勉強しなさい！」と言うとしなくなり「勉強しなくていい」と言うと焦ってやり出す ああ、駆け引きって超面倒臭い
- うるま市 仲座 辰子
スマホ閉じ 会話増やしてスマイル家族
- うるま市 知念 美樹
お母さんは大好きだけど お祖母ちゃんは嫌いという息子。
ごめんね。お母さんも忘れてた。あなたたちが大好きな母の
お母さんは、認知症になつても私の大好きなお母さんだって
- 那覇市 大城 勝史
「お母さん」「お母さん」たまには呼んでよ「お父さん」こと。
- 名護市 神崎 明日美
交換日記の書き出しが「あなたの良い所みつけたよ」
返事はいつもこないけど 読んでる笑顔を見るだけで
ほっこりできたらそれで良し！